

広島大学大学院
放射線災害復興を推進するフェニックスリーダー育成プログラム
第6回リトリートを開催しました

平成28年1月8日（金）～9日（土）に、プログラム学生、教職員の合計38名が参加して、寝食を共にしながら、学際的な広い視野でこれまでの学修の成果及び今後の課題を確認する第6回リトリートを広島市国際交流会館（JMS アステールプラザ）において開催しました。

初めに出口博則学生生活委員会委員長から開会挨拶があり、その後5グループに分かれて、2月に開催予定の国際シンポジウムのテーマやパネルディスカッションについて討論しました。

2日目には、前日の討論を元に5グループでまとめた内容を発表し、専門分野が異なるプログラム学生にとって非常に重要な学修機会となりました。その後、第5回学生・教員意見交換会を開催し、活発な意見交換を行いました。

最後に神谷研二プログラム責任者から、今回のリトリートは学生にとってグローバルリーダーとしての発信力を向上させる良い機会となった旨の挨拶がありました。



出口博則学生生活委員会委員長あいさつ



学生グループディスカッションの様子



学生のグループ発表の様子



全体写真